



学校評価集計報告

寒冷の候、皆様方におかれましてはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に御理解、御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、保護者の皆様には、12月に学校教育目標「夢をもち、ともに輝く子」の具現のための本校の教育活動について、アンケート形式で評価していただきました。貴重な御意見をいただき、深く感謝申し上げます。その結果が集計できましたのでお知らせいたします。なお、同様のアンケートを教員、児童にも行っています。今回の学校だよりでは、今年度の重点内容に関わる項目についての結果をお知らせします。

◎ かんがえ合う子

- ・「どの教科もめあてを持って学習に取り組んでいる【児:89% 保:74%】」と答えた児童が多くいた。しかし、学習への取り組みに対する保護者の評価は昨年度より低くなっている。
- ・「自分の学習を振り返って、学んで分かったことや友達の考えの良いところを、まとめることができる【児:89%】」と答えた児童は多くいたが、苦手としている子も多い。

◎ ささえ合う子

- ・「①自分にはよいところや得意なことがある【児:90% 保:71%】」
 - ・「②友達のよいところを見つけている【児:92% 保:91%】」
 - ・「③将来なりたい自分をもっている【児:85% 保:68%】」
 - ・「④友達や地域の方に進んで挨拶している【児:90% 保:72%】」
- 子供たちには、「なりたい自分」に向かい、成長を実感できるように支援していく。また、互いの良さを認め合うことができたり、進んであいさつができたりするようにしていきたい。

◎ いきいきし合う子

- ・「①目標を持って、運動や行事に取り組んでいる【児:90% 保:82%】」
 - ・「②健康に気を付けて、行動している【児:92% 保:80%】」
 - ・「③安全に気を付けて行動している【児:90% 保:87%】」
- 目標を持って、進んで運動している児童の意識は高い。引き続き「事故0」「けが0」を目指し、子供たちが安全に気を付けて落ち着いて行動できるようにしていきたい。

☆ 来年度に向けて

学校の取り組みには、保護者の皆様から感謝の声を数多くいただきました。保護者の皆様の御理解と御支援には本当に深く感謝いたします。皆様からいただいた御意見を参考に、来年度に向けて次の点について取り組んでいきたいと考えています。

- 自分の思いや考えを持ち、進んで学び続けることができるように「学びたい」「取り組みたい」と感じるような題材選定、自分自身の学習を調整する振り返り活動の工夫に取り組む。
- 「深い子供理解に基づいた生徒指導」と「発達支援教育の理念」を教育の基盤として、すべての教育活動を通して、「いじめが起きにくい・いじめを許さない学校づくり」に取り組む。
- 進んで挨拶をすることができるように、KAP(笠井あいさつプロジェクト)に取り組む。
- 互いのよさを認めることができるように、心の育成を図る。
- 目標に向かって努力を続けようとする心の育成を図る。
- 命を大切に、安全に生活することができるようにする。(健康、安全)